

あなたも民間交流親善大使としてイベントに参加しませんか？

参加募集要項（一部抜粋）

お申し込み方法

当財団または旅行会社までお申し込みください。

- 参加申込書 ●プロフィール及び写真 ●公演・展示内容がわかる資料など
- 参加者名簿

ご参加の費用

参加登録料 お一人様 4万円 同行者 お一人様 1万円

参加登録料はジャパンウィーク運営費用に充てさせていただきます。主な内容は以下の通りです。

- 会場施設にかかわる経費（会場費、音響・照明機器使用料、舞台装置の制作費、展示会場の設営費など）
 - ボランティア通訳やスタッフ等の人件費 ●東京湾地区指定搬入先からコルマル市内会場までの往復船便貨物輸送費など
- ※ご参加にかかる旅行代金は含まれておりません。

自治体様ブース出展費用（市内広告含む）+自治体様向け商談会参加費用

金額につきましてはお問い合わせ下さい。

お申し込み締め切り

2024年6月28日（金）

※詳しくは当財団発行の参加募集要項をご覧ください。

ジャパンウィーク®の沿革 1986年のイタリア・フローレンスで第1回目を開催。2024年で49回目、38年目を迎える。

回	開催年月日	開催国	開催都市	参加団体数	参加人数	現地見学者数
第1回	1986年11月	イタリア	フローレンス市	43団体	1,200人	80,000人
第2回	1987年10月	オランダ	アムステルダム市 ヌトレヒト州	33団体	750人	70,000人
第3回	1988年11月	ドイツ	ハンブルグ市	39団体	900人	25,000人
第4回	1989年11月	フランス	マルセイユ市	79団体	2,450人	95,000人
第5回	1990年11月	イギリス	グラスゴー市	41団体	1,040人	39,000人
第6回	1991年5月	アメリカ	ユタ州 ソルトレイクシティ市	58団体	1,800人	80,000人
第7回	1991年11月	フランス	ボルドー市	36団体	910人	54,000人
第8回	1992年5月	アメリカ	オレゴン州 ポートランド市	80団体	2,200人	267,000人*
第9回	1992年11月	スペイン	グラナダ市	40団体	1,200人	50,000人
第10回	1993年6月	アメリカ	アリゾナ州 フェニックス市	64団体	2,050人	62,000人
第11回	1993年11月	ベルギー	アントワープ市	43団体	780人	48,000人
第12回	1994年5月	アメリカ	ミネソタ州 ミネアポリス市	60団体	1,500人	90,000人
第13回	1994年11月	フランス	トゥールーズ市	40団体	1,300人	50,000人
第14回	1995年5月	アメリカ	ニューメキシコ州 アルバカーキ市、サンタフェ市	52団体	1,000人	75,000人
第15回	1995年11月	オーストリア	ザルツブルグ市	150団体	3,200人	20,000人
第16回	1996年5月	アメリカ	マサチューセッツ州 ボストン市	40団体	1,000人	10,000人
第17回	1996年11月	イタリア	ヴェニス市	50団体	1,300人	20,000人
第18回	1997年6月	アメリカ	カリフォルニア州 ロングビーチ市	40団体	1,200人	12,500人
第19回	1997年11月	スペイン	セビリア市	50団体	1,200人	14,500人
第20回	1998年5月	カナダ	ブリティッシュコロンビア州 バンクーバー市	60団体	1,000人	11,000人
第21回	1998年11月	ハンガリー	ブダペスト市	45団体	1,000人	10,000人
第22回	1999年5月	カナダ	オンタリオ州 ナイアガラフォールズ市	18団体	600人	32,400人
第23回	1999年11月	フランス	リヨン市	65団体	1,300人	13,000人
第24回	2000年6月	キューバ	ハバナ市	31団体	400人	20,000人
第25回	2000年10月	オランダ	ライデン市	57団体	1,100人	10,000人
第26回	2001年11月	イギリス	バーミンガム市	29団体	700人	15,000人
第27回	2002年11月	チェコ共和国	プラハ市	54団体	1,400人	38,000人
第28回	2003年11月	トルコ共和国	イスタンブール市	44団体	2,000人	30,000人
第29回	2004年11月	ポルトガル	リスボン市	44団体	1,500人	30,000人
第30回	2005年11月	イタリア	カンパーニャ州 ナポリ市	72団体	1,700人	30,000人
第31回	2006年11月	スペイン	カスティーリャ・イ・レオン州 サラマンカ市	45団体	1,500人	41,000人
第32回	2007年10月	ポーランド	ワルシャワ市	40団体	1,200人	32,000人
第33回	2008年11月	フランス	ストラスブール市	41団体	1,100人	12,000人
第34回	2009年11月	オーストリア	グラーツ市	38団体	700人	14,000人
第35回	2010年11月	ポルトガル	ポルト市	40団体	920人	16,000人
第36回	2011年11月	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン市	58団体	1,063人	21,000人
第37回	2012年11月	スペイン	バレンシア市	45団体	941人	23,250人
第38回	2013年10月	ポーランド	ボズナン市	52団体	861人	21,600人
第39回	2014年10月	スイス	ベルン市	61団体	1,264人	14,000人
第40回	2015年10月	フィンランド	ヘルシンキ市	68団体	1,000人	64,000人
第41回	2016年10月	ベルギー	ブリュッセル		中止	
第42回	2017年11月	チェコ共和国	プラハ市	78団体	1,350人	40,000人
第43回	2018年10月	イタリア	トリノ市	53団体	1,007人	21,000人
第44回	2019年11月	ギリシャ	アテネ市	87団体	1,314人	24,000人
第45回	2020年11月	スペイン	セビリア市		中止	
第46回	2021年11月	スペイン	セビリア市		中止	
第47回	2022年11月	スペイン	セビリア市 (Pre2023 Japan Week)	18団体	80人	3,500人
第48回	2023年11月	スペイン	セビリア市	52団体	370人	15,000人
第49回	2024年11月	フランス	コルマル市		11月12日(火)～11月17日(日)開催予定	

※ローズフェスティバルのスターライトパレードにおける観客を含む

(2023年12月現在)

お申込み・お問い合わせ

IFF 公益財団法人 国際親善協会
International Friendship Foundation

〒112-0003 東京都文京区春日2-10-15志知ビル4階
TEL: 03-5802-0351 FAX: 03-5802-0353
E-mail: info@iffjapan.or.jp URL: https://www.iffjapan.or.jp

「ジャパンウィーク」は登録商標です。

JAPAN WEEK

日本の文化を世界へ届けよう!

出演者・出展者 募集中 参加申込締切 2024年6月28日(金)

第49回 ジャパンウィーク 2024年
フランス／コルマル Colmar

主催：公益財団法人国際親善協会、フランス共和国・コルマル市

開催期間 2024年11月12日(火)～11月17日(日)

日本とアルザスの
交流160周年

160e
Alsace
Japon





JAPAN WEEKTM

舞台公演

参加1団体につき15～20分の1公演。日本語による万全なステージサポート。

当財団の舞台監督、音響、照明のスタッフが皆様の公演をサポートします。

日本での公演と変わらない感覚で参加しやすいと評判です。海外公演が初めてでも安心です。

伝統芸能

和太鼓・民謡・獅子舞・神楽・文楽・お囃子・祭り・地歌舞伎・地域伝統芸能など

音楽

雅楽・三味線・琴・尺八・長唄・琵琶・大正琴・合唱・オーケストラ・ポップスなど

舞踊・演劇

日本舞踊・よさこい・ダンス・バレエ・演劇・ミュージカルなど

ファッション

着物・婚礼衣装・伝統装束・コスプレなど



交流プログラム

現地の文化と交わる絶好の機会。

開催地の団体への演奏披露やワークショップなどを通じ、交流を一層深めることができます。



海外遠征でも安心！発表の舞台はすぐそこに用意されています。

ジャパンウィークは、出演者・出展者の皆様が安心してご参加いただけるように、言葉、現地での集客、大型荷物の運搬、セッティングなど、海外遠征に伴う煩わしい事を全面的にサポート致します。

参加条件は？

プロ・アマ問わず、「日本を紹介したい!」という気持ちがあれば、どなたでも参加いただけます。

参加費用は？

ジャパンウィーク参加登録料**お一人4万円** 登録料はすべてジャパンウィークの運営に使用されます。旅費は別途必要です。

滞在期間は？

参加イベントにより異なります。開催期間中ずっと滞在する必要はありません。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

公益財団法人国際親善協会は持続可能な開発目標 (SDGs) を推進しています。

国際親善



郷土芸能の継承



観光物産商談会

自治体がより効果的に各地の魅力を発信するプログラムを用意。

自治体とフランス自治体・企業による商談会、街頭広告



展示・実演・ワークショップ

参加者1名につき幅1m、1団体につき最大幅5mのスペースを用意。

作品の展示や実演、ワークショップなどが行えます。

会場にはボランティアが常駐し、言葉の心配もなく来場者との直接の交流が可能です。

伝統工芸

陶磁器・木工・木彫・竹細工・玩具・人形・漆器・蒔絵・押し絵・竹紙・水引・染物など

手芸・服飾

刺繍・編物・染物・刺子・彫金・ちりめん細工など

美術

日本画・洋画・水墨画・マンガ・和紙ちぎり絵・版画・切り絵・写真・絵手紙など

料理・生活文化

料理・日本酒・作法・テーブルセッティング・囲碁・将棋・玩具など



茶道

1団体で1日会場を使用。

1日に5～6回（1回20～40席）の茶道実演。

会場でお点前を披露し、体験していただきながら茶道の歴史や作法などを紹介します。

大きい荷物の運搬は？

大きな荷物はご希望により当財団の輸送コンテナで輸送します（大きさ、個数、重量制限あり）。輸送費用は参加登録料に含まれます。但し船便の為、前後5ヶ月ほどお荷物をお預かりすることになります。航空輸送は承っていません。

上記の他、ご要望に応じて様々な公演やイベントをアレンジします。是非ご相談ください。

祭り

神輿・山車・各地の民謡・盆踊りなど

野外公演

ちんどん・よさこい・風揚げなど





フランス コルマル

France / Colmar

コルマルは、ドイツ国境に近いフランス北東部のグランテスト地域圏（アルザス、シャンパーニュ・アルデンヌ、ロレーヌの3地方を統合）にある町です。かつてはドイツ領やフランス領になるなど、複雑な歴史によりドイツ風の街並が広がっています。プティット・ヴニーズ「小さなヴェネチア」という名で親しまれているこの街の旧市街は、運河沿いに中世ルネサンス初期に建てられたハーフティンバー様式（木造建築）のカラフルな民家が建ち並んでいます。クリスマス・マーケットの時期には、愛らしい装飾と幻想的な装飾に彩られ絵本の世界に迷い込んだかのようなメルヘンチックな雰囲気が漂います。この美しい街並みは、映画の舞台のモデルになったと言われています。



プティット・ヴニーズ

「小さなヴェネチア」という名で親しまれているこの街の旧市街は、運河沿いにカラフルで可愛い木組みの民家が建ち並んでいます。石畳の通りの家々の窓辺には花が飾られ、かわいらしい雰囲気が、イタリアのヴェネスを彷彿とさせることから、プティット・ヴニーズと名付けられました。



ウンターリンデン美術館

13世紀のドミニコ会派修道院を改造した建物で2015年に改修工事完了後、アルザスで最も訪問者の多い美術館です。中世期末からルネサンス期までの彫刻や絵画が所蔵され、特に有名な作品はドイツ人画家グリュネヴァルトの傑作「イーゼンハイムの祭壇画」です。



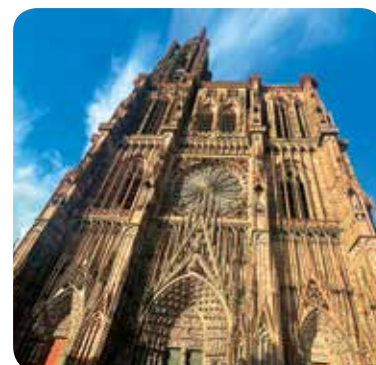
クリスマスマーケット

コルマルのクリスマスマーケットは、ストラスブールなどと比べると規模は小さいですが、街全体が華やかなイルミネーションで彩られ、アットホームな雰囲気が漂い訪れる人々を魅了します。小さな木の小屋が立ち並び、アルザス地方の伝統的な料理やスイーツ、手作りのクラフト品や温かいワインなど、買い物も楽しめます。

アルザス地方の見どころ

ストラスブール大聖堂

世界遺産に登録されているこのカトリックの大聖堂は、約400年の歳月をかけ、1439年に完成されました。中世の建築物の中でも最高傑作の一つと言われ、幅が112m、塔の高さは142mで現在、教会としては世界第6位の高さです。「石のレース編み」と例えられる見事な彫刻が見所です。



オー・ケニグスブル城

オー・ケニグスブル城はフランス北東部、アルザス地域圏のヴォージュ山脈に遺された850年もの歴史を持つ中世の古城です。標高750mの山上からヴォージュ地方やアルザス平野の素晴らしい眺望も魅力となっています。



エリック・シュトルマン

コルマル市長

2024年にジャパンウィークをお迎えできることをコルマル市として、大変誇らしく思っています。今年は日本とアルザスが関係を結んで160周年でもあります。彫刻家バルトルディ（ニューヨークの自由の女神像設計者）の生誕の地でもあるコルマルは2014年より岐阜・高山市と姉妹都市関係を結ぶなど、これまでも日本と深い関係を築いてまいりました。当市はいくつもの日本企業の欧州拠点でもあります。欧州日本学研究所も所在し、この研究所は現在マンガ博物館を準備中です。また、市内には大変美しいアルザス建築の館、プフィスタの家がありますが、この家は宮崎駿アニメ「ハウルの動く城」に出てくる家としても有名です。この一週間にわたる盛大なイベントによってコルマル市民は日本の文化の美しさと多様性を発見することでしょう。日本文化とアルザス文化の交流と融合の機会を与えてくださる主催者及び参加者の皆様方に心よりお礼申し上げます。



鶴保 庸介

公益財団法人 国際親善協会会長

新たな国際交流のはじまり

親人家が多いフランスの中でも特に日本と深い縁を持ち、相互交流に積極的な地域でドイツ、スイスと国境を接する北東部・アルザス地方に属するコルマルは2024年日本との交流開始から160周年の節目となります。日本とこれほど深い結び付きを持つフランスの地方は他にはありません。ゴッホやモネら多くの芸術家に影響を与えた日本美術ブーム「ジャポニスム」の到来より早く、和柄の図案を当地にもたらしていたこの地で私どもは微力ながら市民レベルの交流を通じて、互いの文化を理解し、両国間の文化交流、友好関係の促進を図るとともに国際交流の意義とその重要性を認識し、新しい時代に向けた国際交流を再開いたします。フランス・コルマルで皆様にお会いできることを楽しみにしております。



第49回 ジャパンウィーク開催概要（予定）

開催期間 2024年11月12日（火）～11月17日（日）

開催地 フランス共和国・コルマル市

主催 公益財団法人 国際親善協会

開催国側主催 フランス共和国・コルマル市

後援（予定） アルザス日本研究センター（CEEJA）、アルザス・デスティネーション・ツーリズム、在ストラスブール日本国総領事館、国土交通省、文部科学省、フランス観光開発機構、コルマル市観光局、日本政府観光局（JNTO）、独立行政法人国際交流基金、日本貿易振興機構（ジェトロ）、一般財団法人自治体国際化協会、一般財団法人地域伝統芸能活用センター、全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会

助成（予定） 公益財団法人双日国際交流財団、公益財団法人JKA

協賛（予定） 日本航空株式会社、損害保険ジャパン株式会社、株式会社みずほ銀行、株式会社日本旅行、株式会社ミキ・ツーリスト、株式会社ブランドゥ・ジャパン

日本側参加予定者数 700人

フランス側参加・見学予定者数 10,000人

イベント日程表（予定）

	11月					
	12 (火)	13 (水)	14 (木)	15 (金)	16 (土)	17 (日)
オープニング フェスティバル		●				
ウェルカム レセプション		●				
舞台公演	●		●	●	●	●
展示・実演	●	●	●	●	●	●
茶道	●	●	●	●	●	●
交流プログラム		●	●	●		
観光物産商談会	●					



在ストラスブール
日本国総領事
内田 浩行

日本とアルザスの交流160周年

日本・アルザス交流160周年にあたる2024年に、第49回ジャパンウィークがアルザス地方コルマルで開催されることを大変喜ばしく思います。アルザス地方は、ドイツとの国境に位置し、これまでドイツとフランスとの間を行き来した歴史的にも重要な地方で、小説「最後の授業」の舞台でもあります。日本との関係も深く、コルマル周辺を中心に多くの日本企業が進出しており、日本文化への関心も非常に高いところです。特に、コルマルは、ジブリ映画「ハウルの動く城」のモデルとなった伝統的な街並みや風景が残る可愛い街で、毎年多くの日本人が観光に訪れています。アルザス料理、アルザスワイン、ワイン街道の美しい村々もお薦めです。ジャパンウィークの機会に、少しでも多くの日本人の方にお越し頂き、現地の方が普段見ることのできない様々な公演や展示、イベントを通じて、日本とアルザスとの間の文化交流が更に進むことを願っております。皆様のコルマルへのお越しを心よりお待ちしております。



オープニングフェスティバル

11月13日(水)

①THEATRE MUNICIPAL(予定)

ジャパンウィークの幕開けとなるイベントとして、日本・フランス双方の参加者によるプログラムを開催。このオープニングフェスティバルから日本・フランス双方の「交流」が始まります。

オープニングフェスティバル会場



THEATRE MUNICIPAL

コルマルの11月の平均気温は、最高9度最低2度で1月中旬の東京の気温とほぼ同じです。オープニングフェスティバルは屋内で開催いたします。

ウェルカムレセプション

11月13日(水)

未定

コルマル市主催によるジャパンウィーク参加者の関係の意を込めたセレモニー。日本とフランス両国実行委員会の代表によるレセプションを実施。

ウェルカムレセプション会場



未定

コルマル市長並びに当協会会長より、参加団体の代表者に参加証書を授与いたします。

展示・実演・ワークショップ

11月12日(火)～17日(日)

②CATHERINETTE(予定)／③Koifhus(予定)

絵画・書画・伝統工芸・陶芸・彫刻・手芸・押し花・ちぎり絵・染物・版画等の芸術、日本料理、ファッション等々の伝統文化から現代生活文化、そして華道・香道の作法等をデモンストレーション、ワークショップにより紹介。

展示・実演・ワークショップ・茶道会場



CATHERINETTE

アンマージュヴィア出身のドミニコ会修道女たちは、1310年にコルマルに修道院を設立しました。建物は15世紀から18世紀にかけて改造および再建されました。現在、この建物には学校、パーティー会場、観光局の管理本部が入っています。

茶道

11月12日(火)～17日(日)

②CATHERINETTE(予定)

③Koifhus(予定)

茶道実演を市民の皆様にご体験していただくとともに、茶道の歴史・作法など理解を深めていただきます。



Koifhus (Old Custom House)

旧税関は1480年に建てられたゴシック様式とルネッサンス様式の美しい建物です。現在はレストランのほか、一時的な展示会や見本市が開催されています。

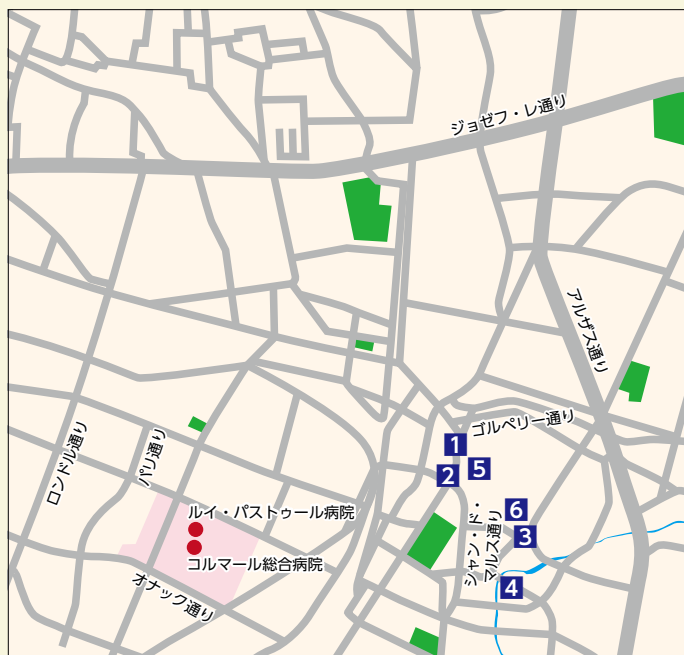
観光物産商談会

11月12日(火)

パリで開催

未定

各地方自治体より、その地域の観光地や郷土の物産などを紹介する商談会を実施します。各地域の魅力を通じて日本の美しさや伝統文化をフランスの人々にアピールします。



会場周辺 詳細地図

①THEATRE MUNICIPAL

②CATHERINETTE

③Koifhus

④ラ プチ ヴェニス

⑤ウンターリンデン美術館

⑥プフィスタの家

①～③会場

④～⑥観光スポット

舞台公演

11月12日(火)・

14日(木)～17日(日)

①THEATRE MUNICIPAL(予定)

日本の伝統的な能、雅楽、文楽、地域民謡、和太鼓、事、三味線、尺八、着物、強度歌舞伎、大正琴、日本舞踊からバレエ、ダンス、よさこい、人形劇、演劇等を舞台公演により紹介。

舞台公演会場



THEATRE MUNICIPAL

ウンターリンデン美術館と隣接するコルマル市立劇場は、かつての修道院の別館を利用して建てられたオートアルザス最初の劇場で2000年に修復されました。内装と天井画はパリの芸術家ブーランジェの作品で550席の劇場です。

交流プログラム

11月13日(水)～15日(金)

学校・老人クラブ訪問交流

現地学校、老人クラブを訪問し、ワークショップなどを通じて交流を深めることができる双方向の交流プログラムをアレンジ。

音楽交流

フランスと日本相互の音楽演奏やワークショップを通じた音楽交流を実施。

民族舞踊交流

フランスの伝統舞踊グループと日本のフォークダンスサークルや伝統地域民謡グループと舞踊交流を実施。

